

地域貢献計画説明会開催結果報告書

令和 8 年 1 月 16 日

広島市長 様

株式会社フジ
代表取締役 山口 普
愛媛県松山市宮西一丁目2番1号

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第 2 の 2 の (5) のアの (エ) に基づき、下記のとおり報告します。

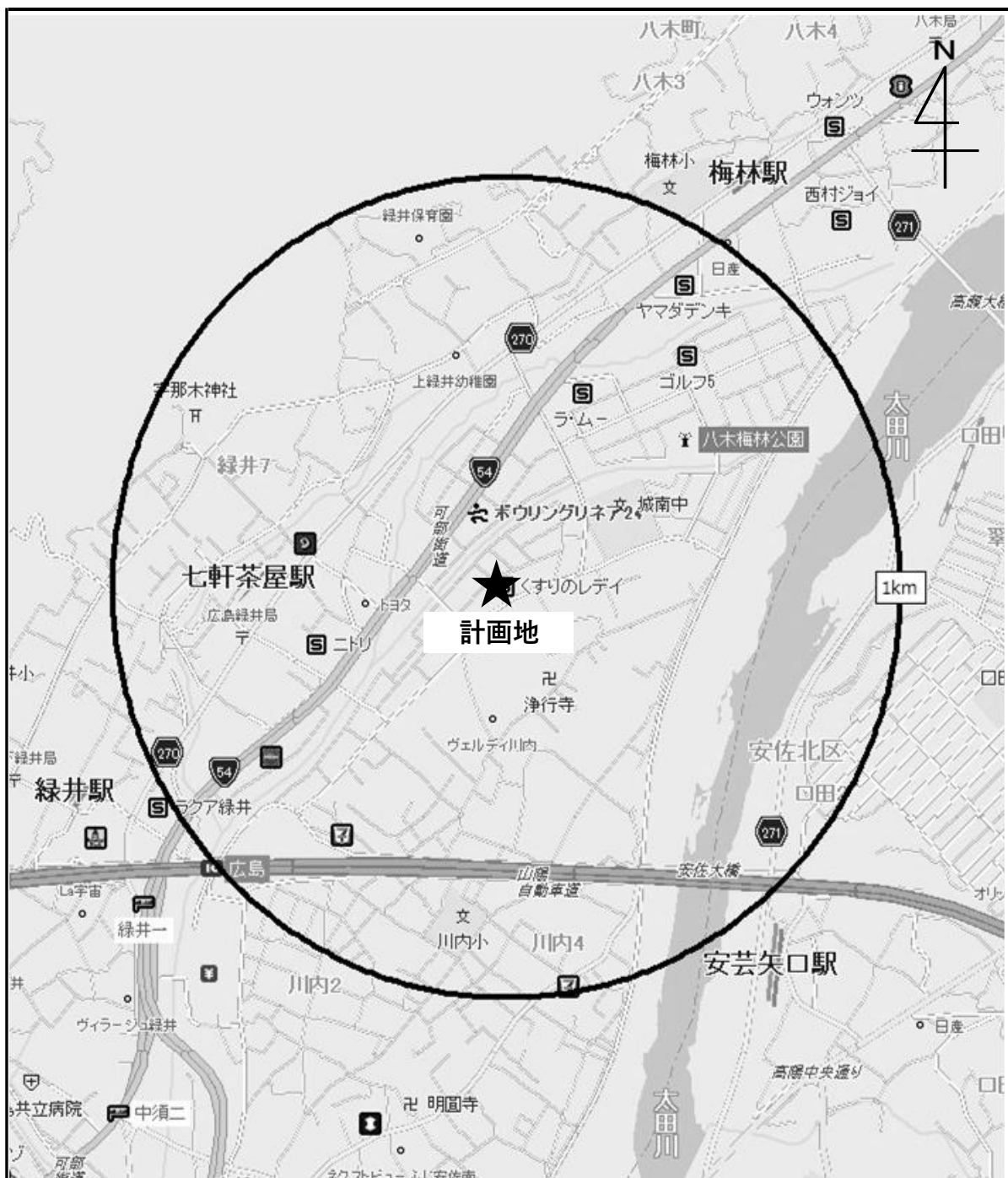
記

1 大規模小売店舗の名称	くすりのレデイ川内店
2 大規模小売店舗の所在地	広島市安佐南区川内六丁目 3027 番 12 ほか
3 周知方法	・ 令和 8 年 1 月 7 日 (水) の日刊新聞 5 紙 (中国・朝日・読売・毎日・日経新聞) に案内チラシの折り込み (計画地より半径 1Km の範囲) ・ 地元町内会への開催案内
4 開催日時	令和 8 年 1 月 14 日 (水) 午後 6 時 30 分～午後 7 時 00 分
5 開催場所	緑井スカイステージ (3 階 MIDORII 会議室) 広島市安佐南区緑井 1 丁目 5 番 1 号
6 説明者	株式会社フジ 開発部 マネージャー 大塔 英昭 株式会社レデイ薬局 店舗開発部 マネージャー 山口 彰三 株式会社レデイ薬局 第 3 店舗運営部 エリア S V 村上 貴志 株式会社成研 児玉 将典
7 出席者数	1 名
8 議事の概要	①広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの概要説明 ②出店計画及び地域貢献計画の概要説明 ③質疑応答
9 陳述意見及び回答	別紙のとおり

問い合わせ先	株式会社レデイ薬局 営業本部 店舗開発部 山口 彰三 愛媛県松山市南江戸 4 丁目 3 番 37 号 TEL 089-917-9560 FAX 089-927-0801
--------	--

(別紙)

項 目	陳述意見	回 答
そ の 他	新設の計画ではあるが、実際は、現在営業されている店舗からほとんど変わらないということか。	現状売場の中にある調剤薬局をバックヤードの区画に移設をして、広い調剤待合室を設けます。これによって、調剤薬局のお客様が利用しやすくなり、ドラッグストアのお客様も買物がしやすい店舗になると考えています。 建物が大きくなることはなく、建物の外側は何も変わりません。



●説明会開催案内チラシ折込日

令和8年1月7日(水)

●説明会開催案内チラシ折込部数

	中国新聞	朝日新聞	読売新聞	毎日新聞	日経新聞	計
折込部数	4,940	460	600	※	※	6,000

※毎日新聞は中国新聞及び朝日新聞の合売で、2紙の部数に含まれる。

※日経新聞は中国新聞の合売で、中国新聞の部数に含まれる。

「広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン」 に基づく説明会開催のご案内

説明会開催の趣旨

拝啓 地域の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、広島市安佐南区川内六丁目において現在営業中の「くすりのレディ川内店」では、このたび屋内改装を計画しており、改装後は売場面積が拡張され、大規模小売店舗の基準である店舗面積1,000㎡を超えることとなります。これに伴い広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドラインの規定に基づき、広島市へ出店計画書及び地域貢献計画書を提出いたしました。

つきましては、周辺地域の皆様に計画内容についてご説明申し上げるため、下記のとおり説明会を開催しますので、ご案内申し上げます。 敬具

説明会の日時・場所

【日時】

令和8年1月14日（水）

午後6時30分～

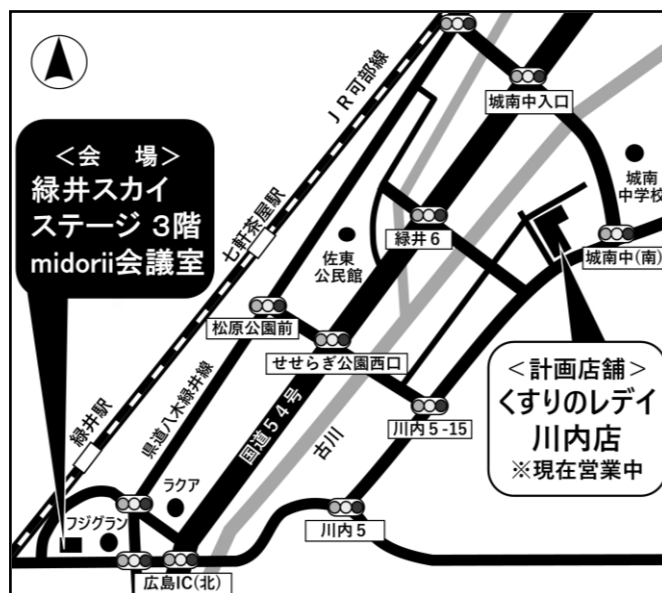
【場所】

緑井スカイステージ3階 会議室

広島市安佐南区緑井 1-5-1

※お車はフジグラン緑井の駐車場をご利用ください
2階連絡通路でつながっています

計画地に近い佐東公民館が現在工事中で利用できないため、上記の会場を設定させていただきました



■ 出店計画の概要 ※はじめて大規模小売店舗立地法の届出となるため手続き上「出店」となります

店舗の名称	くすりのレディ川内店
店舗所在地	広島市安佐南区川内六丁目 3027 番 12 ほか（地番）
店舗設置者	株式会社フジ（本社：愛媛県松山市宮西一丁目 2 番 1 号）
小売業者	株式会社レディ薬局（ドラッグストア）
店舗面積	1,103㎡ ※屋内改装による売場拡張です。建物増築の工事はありません
営業時間	午前9時～午後10時
駐車台数	41台（月極契約等を除く収容台数）
駐輪台数	22台
出店予定日	令和8年10月

※説明会での配布資料（出店計画書・地域貢献計画書）は、広島市企業誘致・創業支援課のホームページでご覧いただけます。

本説明会に関するお問い合わせ先 <平日（月～金）10:00～18:00>

株式会社 **成研**

広島市西区横川町三丁目2番36号
TEL(082)533-7027(担当/児玉)

第4号様式

地域貢献計画書

2025年（令和7年）12月22日

広島市長 様

株式会社フジ
代表取締役 山口 普
愛媛県松山市宮西一丁目2番1号

広島市大規模小売店舗地域貢献ガイドライン第2の2の(2)に基づき、下記のとおり提出します。

記

- 1 大規模小売店舗の名称
くすりのレデイ川内店
- 2 大規模小売店舗の所在地
広島市安佐南区川内六丁目3027番12ほか
- 3 地域貢献担当窓口の部署及び連絡先
株式会社レデイ薬局 店舗開発部 山口 彰三
TEL：089-917-9560
E-mail：yamaguchi-shozo@lady.tsuruha-gr.jp
- 4 地域貢献に対する方針
株式会社フジは、地域の皆様の生活に役立つ商品やサービス・情報の提供を通じた情報交換・コミュニケーションの場となる「食の情報発信基地」としての店づくりを推進して参ります。
- 5 計画期間 5事業年度間（令和8年10月1日 ～ 令和13年2月28日）

6 地域貢献計画の内容

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
1 地域づくりへの参画・協力	(1) 交通安全市民運動への協力	・各種交通安全運動への参加・協力 ・交通事故防止の啓発（ポスターの掲示等） ・広島市が進める交通安全及び交通渋滞の対策への協力	随時	申入れにより検討
	(2) 地域の祭り、行事等への協力	・地域の祭り、伝統行事、各種行事への参加・協力	イベント時	申入れにより検討
	(3) 地域づくりに取り組む団体への協力	・地域づくりに取り組む町内会等団体の活動への協力	随時	申入れにより検討
2 地域産業活性化の推進	(1) 地域又は市内事業者のテナント入居等	・地域又は市内の事業者のテナント入居及び取引の促進	随時	申入れにより検討
3 地域雇用の確保	(1) 地域からの雇用の促進	・地域住民を対象とした従業員の採用	随時	継続
	(2) 安定的雇用の確保	・正社員採用への配慮	随時	継続
	(3) 障害者、高齢者、母子家庭の母等の雇用の促進及び労働環境の整備	・障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和35年法律第123号）で定める障害者雇用率を上回る障害者の雇用の促進 ・高齢者の雇用機会の確保 ・結婚、出産、育児等により退職した者の再雇用の促進	随時	継続
	(4) 仕事と家庭を両立できる環境づくりの推進	・短時間勤務制度の導入 ・育児・介護休業制度の活用促進 ・女性と若者が働きやすい職場環境づくりの推進	随時	継続
	(5) インターンシップの受入れ	・地元の大学、専門学校、高等学校、特別支援学校等からのインターンシップの受入れ	随時	申入れにより検討
4 防犯・青少年非行防止対策の推進	(1) 安全なまちづくり運動への協力	・こども 110 番の家への参加	随時	申入れにより検討
	(2) 青少年非行防止への協力	・万引きさせない店づくり及び万引きの防止の広報の実施 ・非行の防止に関する写真、ポスター等の掲示	随時	申入れにより検討

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
4 防犯・青少年 非行防止対策の 推進	(3) 店舗及びその 敷地内での防犯 対策の実施	・見通しを確保した商品陳列 ・防犯カメラの設置（店舗内、駐車場等）	随時 開店時	継続 継続
	(4) 緊急通報体制 の確保	・店舗及び店舗周辺での事件発生時に おける警察への通報要領の策定	開店時よ り	継続
5 地域防災対 策の推進	(1) 災害等発生時 における避難場 所等の提供	・車中一時避難場所としての駐車場等 の提供 ・浸水時緊急退避施設としての駐車場 敷地、建物等の提供 ・災害等対策に必要な資器材の一時集 積場所としての建物、駐車場等の提 供 ・近隣地域での火災発生時（夜間及び 休日を含む。）における店舗敷地内 の消防水利の提供協力	災害時	申入れに より検討
	(2) 災害時におけ る物資の提供	・市からの食料・生活物資等緊急物資の 提供依頼への協力	災害時	申入れに より検討
	(3) 災害時におけ る地域住民との 連携	・救助活動、応急復旧活動等の地域住民 と連携した活動への参加	災害時	申入れに より検討
	(4) 災害時におけ るボランティア 活動への支援	・ボランティア活動団体等への支援 ・災害ボランティア活動への従業員の 派遣	災害時	申入れに より検討
	(5) 災害時におけ る業務の継続	・業務継続計画の策定 ・安定した物資供給及び雇用確保のた めの営業の継続	災害時	状況に より検討
	(6) 救急救命の取 組	・AEDの設置	随時	継続
	(7) 地域防災対 策の推進	・地域防災対策の推進	随時	継続
6 環境対策の 推進	(1) 地球温暖化対 策・省エネルギ ー対策の実施	・LED 照明といった省エネ性能の高い 機器の導入 ・敷地内の緑化推進 ・店舗内の空調温度の適切な設定	開店時よ り	継続
	(2) 廃棄物減量化	・レジ袋の有料化によるレジ袋削減 ・食品廃棄物の排出抑制	随時	継続
	(3) 生活環境への 配慮	・光害対策（屋外照明、広告塔照明等 の適切な設置・運用）の実施	開店時 より	継続

項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
7 子ども、高齢者、障害者等への配慮	(1) ユニバーサルデザインに配慮した店舗づくり	・身体障害者専用駐車場を店舗出入口付近へ設置	開店時	継続
	(2) 子育て支援	・女子トイレにベビーチェアを設置 ・ベビーカーが通行しやすい店舗内の配置	開店時	継続
	(3) 子どもたちの健全育成への支援	・地域の学校等からの社会見学・体験学習の受入れ ・特別支援学校からの申出による就業体験学習の受入れ	随時	申入れにより検討
	(4) 高齢者、障害者等に配慮した取組	・障害者、専用駐車スペースの確保	開店時	継続
8 核テナント撤退や店舗閉鎖時の対応	(1) 早期の情報提供	・現時点では店舗を閉鎖することは考えていないが、万が一撤退する場合は、左記事項について善処する。	—	—
	(2) 後継店の確保			
	(3) 従業員の雇用の確保			
	(4) 取引先企業に対する対応			
	(5) 店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止			
	(6) 再利用可能な建物の建築	・撤退後も再利用可能な店舗建築の設計、レイアウト及び資材への配慮	建設時	—
項目	細目	地域貢献活動内容	実施時期	目標値
9 その他	(1) 景観形成、街並みづくりへの協力	・外観の色彩、周辺の街並み等との連続性に配慮した建物の配置その他周辺の景観形成及び街並みづくりを阻害しない店舗づくり	開店時	継続
	(2) 地域貢献活動の実施体制の整備	・地域貢献担当窓口の設置	開店時より	継続